

第 11 回 sc あじさい

ランチ&羽根木公園梅観賞

前日までの 寒気で心配され た天候も梅の開花を促す好天に恵まれ、12 人が
元気な笑顔 で下北沢駅に集まりました。

ランチは商店街の外れ古民家・農 民カフェ。

有機野菜と自家栽培米の和食プレートで ヘルシーメニュー。ちょっと物足りな
かった???

談笑の 場で一年前に長山さんから手解きを 受けた刺繍、一人バージョンアッ
プさせてい る及川さんの T シャツを鑑賞。「豪華な薔薇!! 素敵」

今回の 目的 は羽根木公園の梅観賞なのだが、下北沢でお店『しずおかや』を
出している富田さんの先導で下北沢から森巖寺と北澤八幡神社の沿道をぬけ、
北沢川緑道を梅ヶ丘方面に散策しながら公園に向かう。

小川のせせらぎの雰囲気を醸し出すふれあい水辺は、近代日本文学を代表する
歌人や作家達の思念小径で、地域住民ボランティアにより綺麗に整備清掃され、
四季の変化を楽しめる。

落ち着いた桜並木が続くが道中の密かな盛り上がりは、中島みゆき邸となべおさ
み邸。予想外の楽しいコースでした。

羽根木公園は梅まつりで 賑わっていました。

小高丘に広がる梅林を歩き、紅白のと楚々とした美しい梅の花を観賞。

少々歩き疲れていたが腰掛ける場所見つからず、模擬店で買い求めた梅大福を
皆で立ったま頬張る。

花より団子の sc あじさいの お嬢さん達でした。

しだれ梅を遠巻きに観て 3 分ほど歩き梅ヶ丘駅に向かったが、どの喫茶店も満
席状態。

コーヒーで歓談とはいかず、次回は神代植物公園と決めて惜しくも解散。

万歩計は一万を超えていました。

sc あじさい発足からちょうど 2 年。

参加者は 20 人と増え、女性達の「だんらん」の輪は一步ずつ広がっています。

岡本 朗子



